

御 礼

去る1月14日(木)郡山市横塚の佐藤工業様より冷蔵庫2台を寄贈していただきました。仕事上で接した光の森の職員の誠実さや働きぶりに感銘を受け、職員や利用者の皆さんに少しでもお役に立てればとの思いから、今回の寄贈を思い立たれたとの事です。

佐藤社長はドレミの保育園の理事長でもあり、「一日も早くコロナウイルスが終息し、園児と入居者の皆さんとの交流が再開できることを祈っております」と話しておられました。

ご厚情に感謝いたしますとともに、心より御礼申し上げます。

介護老人保健施設 光の森



いつもの風景撮りました!

大好きな生け花。
「うーん。こうやって、
こんな感じかなあ」



手作り紙相撲。
「このお相撲さんの名前は磐梯山。
こっちは…」

特別養護老人ホーム 光の森の丘 デイサービスセンター 光の森の丘

誕生日会にはケーキが出ます!
あら、夢の中で食べてますね…ZZZ



行事予定

★施設により内容が異なります。

6月

父の日
運動会



7月

七夕
縁日会
東京オリンピック
応援



8月

納涼会
夏祭り
東京パラリンピック
応援



新職員紹介

【老健 光の森】

- 渡邊 景子
- 石堂 真澄
- 湊 颯
- 岡部 陽依

【特養 光の森の丘】

- 佐藤 浩
- 渡辺 郁美



【デイサービスセンター 光の森】

- 渡邊 ユミ

● 編集後記 ●

新年度になり1ヶ月。あわただしい4月がすぎ、新緑が眩しい季節になりました。昼夜の寒暖差で体調を崩しやすい時期でもありますので体調管理には気を付けましょう。また、新型コロナウイルスワクチンの予防接種が始まりましたが、まだまだ無制限な行動にはご用心を。今年度もどうかよろしくお願ひいたします。

編集委員紹介

- ・ 添田 和佐(ケアハウス)
- ・ 宗形 美恵(DS)
- ・ 田中 巖(特養)
- ・ 大橋 郷(特養)
- ・ 吉田 智美(老健)
- ・ 池内 麻紀(老健)



光の森情報季刊紙

2021. 春 Vol.87

フクロウ

福老便り

フクロウは智慧の神様
そして 森の守り神…
光の森にフクロウあり



CARE VILLAGE ケアビレッジ光の森 ■〒963-0665 郡山市横川町字遠後 50-1 TEL024-956-8100
発行：ケアビレッジ光の森編集室

花桃と桜のお花見

介護老人保健施設 光の森



老健光の森の敷地内にはたくさんの花木が植えられていますが3月中頃から日中の気温が上がり、一気に満開となりました。桃源郷のような風景を楽しんでいただこうと、3月末のある日、利用者の皆さんにお花見をしていただきました。「少し寒いけどきれいだね」「久しぶりに外を散歩して気持ちがいいな」と喜んでいらっしゃいました。

ひなまつりカフェ

特別養護老人ホーム 光の森の丘



今年も光の森の丘の1階ホールに大きな雛段が飾られました。利用者様はそれぞれ距離をとりながら見学に行きました。そして「懐かしいね」「うちも昔飾ってたんだよ」と、スタッフと楽しく会話しながら記念撮影を行いました。

3月3日(水)当日は「ひな祭りカフェ」と銘打って、昼食はちらし寿司や茶わん蒸し、おやつには甘〜い桜餅や甘酒など召し上がって頂きました。皆様から「おいしい!」「甘酒おかわり!」との声相次ぎ、とても好評でした。コロナ感染症の状況など心配なニュースも続くなか季節感にあふれる明るく楽しいひな祭りとなりました。

どすこい！奉納相撲

特別養護老人ホーム 光の森の丘



1月10日(日)、光の森の丘 新年会を開催しました。今年は初めての企画として「奉納相撲・光の森の丘場所」が盛大に行われました。各ユニットに設けられた土俵上で「ひがし〜」と行司に扮した職員が声を張り上げると、大きな関取に扮した職員が登場し「どすこい！」。丸々とした体に「まわし」をしっかりとめた誰が見ても相撲取りという衣装に利用者様も大爆笑。そして白熱の相撲が繰り広げられると皆様から拍手と声援が飛び交いました。土俵そばで見ることができなかった利用者様のために関取が居室を訪問。お神酒やジュースで乾杯も行い、皆様「いやー面白かった」と満員御礼!の大盛況のうちに新年会は幕を閉じました。

節分 鬼退治

介護老人保健施設 光の森
光の森 通所リハビリテーション

明治30年以来124年ぶりの2月2日(火)節分の日に光の森では豆まきを行いました。利用者の皆さんは新型コロナウイルス感染予防の為、手指消毒とソーシャルディスタンスで感染対策を徹底し「今年はいっぱい豆まくぞ」「鬼やっつけてやる」と鬼を待ち構えます。でも今年の鬼はちょっと違います。この日の為に衣装を新調…いいえ、トレーニングをして鍛えあげた鬼達です。

「ウォー！」と叫んで登場するも、光の森の元気な利用者の皆さんは負けません。「福は内、鬼は外！」の掛け声とともに豆にみたてた紙球をぶつくと鬼はこれは参った〜と逃げて行きました。鬼は外の声で疫病退散、福は内と暖かい春よ来いと願った1日でした。



OT(作業療法士)がデイサービスに入職

デイサービスセンター 光の森

昨年11月よりデイサービスセンター光の森にOT【作業療法士】の職員が入職しました。

作業療法士とは、「心身のリハビリテーションを行う専門家」で、日常生活で想定される具体的な動作を一つずつ訓練し、生活の質を向上させるのが主な仕事です。ケガや病気の後遺症だけでなく、精神疾患分野においてもリハビリを担当するのが特徴です。

今後は専門職による、より効果的なリハビリを行うことができるようになりますので、皆様ご期待下さい！



お散歩風景

ケアハウス 光の森の家



爽やかな春日和のお天気が続き、お散歩へ出掛けるにも丁度良い気候の日が増えてきました。(花粉症の方には辛い日が続きますね…)

お散歩を日課にされている方も、春の陽気に誘われた方も、敷地内の草花を微笑ましく眺めています。時には、積んで来た花を生けて、多目的ルームに飾ってくれる入居者の方もいらっしゃる、館内を華やかにしてくれています。



外の春風に触れ、心や身体をリフレッシュするのも気持ちが良いですね。

紙コップでお雛様♪

デイサービスセンター 光の森



3月のレクリエーションは『雛人形製作』を行いました。作り方も紙コップに折り紙でお雛様の着物をはり付け、紙コップのふちや底で型をとった顔の輪郭を切り取り、顔を書いたら、ハイ出来上がりです♪

利用者の方たちからは「娘が小さかった頃を思い出すわぁ。」「この顔誰かに似ているね！」と声があがり、楽しみながら作っていただくことができました

出来上がったたくさんのひな人形を、テーブルに並べると、一人一人違う表情をされていて、とても可愛いらしかったです。後日、この雛人形は利用者の皆さんにご自宅に持ち帰り、飾って頂きました。

梅の花制作

デイサービスセンター 光の森の丘

待ち遠しかった春が近づき花満開の季節が到来。

デイサービスセンター光の森の丘では梅の花の制作を行いました。ソーシャルディスタンスをとりながら皆さん楽しみながら制作を行い、見事にデイサービスに梅の花を咲かせることに成功！梅の花の下には、春の訪れを告げる「菜の花」も黄色いじゅうたんのよう一面に咲き誇りました。

皆さんの作られた作品を通して春を感じ、屋外ではウグイスのさえずりも聞こえ春を感じとれるデイサービスセンター光の森の丘でした。

